

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

大阪府立成人病センター
総長 松浦 成昭

大阪府立成人病センターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究者代表	(所属) 肝胆膵内科 (氏名) 大川和良
2. 研究責任者	(所属) 肝胆膵内科 (氏名) 大川和良
3. 研究課題名	転移性肝腫瘍に対する RFA 施行症例の集積 (多施設共同研究)
4. 研究概要 (個人情報利用の目的)	日本において転移性肝腫瘍に対する経皮的ラジオ波治療(RFA)の臨床的有用性について多数例を解析した報告は少なく、また大腸癌以外の癌種における治療成績についてはほとんど報告がない。本研究では転移性肝腫瘍に対してRFAが施行された症例を集積し、その有用性を明確にすることを目的とする。 研究期間：平成26年7月～令和6年3月 (遺伝子解析：①行も②行わない)
5. 使用する診療情報	診療情報名 (カルテ、検査所見、画像所見) 数量 (20 症例) 対象収集時期 平成16年4月1日～平成31年3月31日
6. 使用する検体	検体名 (なし) 数量 () 検体採取時期 平成 年 月 日～平成 年 月 日 採取方法①生検②手術③剖検④その他 ()
7. 病 名	転移性肝腫瘍

なお ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究部会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

なお、個人情報の安全保護についても万全の体制下にて管理され実施されます。

② 具体的な研究内容を知りたい場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

③ 今回の研究に用いることに対し、拒否することができます。その場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ

大阪国際がんセンター 肝胆膵内科

主任部長 大川和良

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前 3-1-69

Fax：06-6945-1181

e-mail：kazuyoshi.ohkawa@oici.jp

(お問い合わせは、Fax、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)